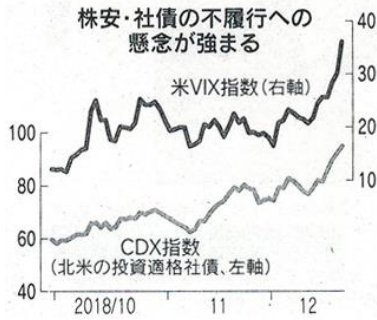
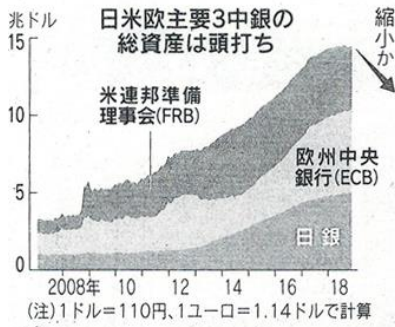
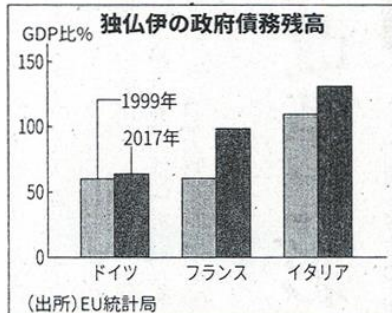
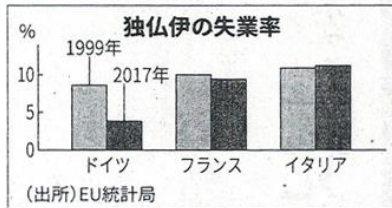
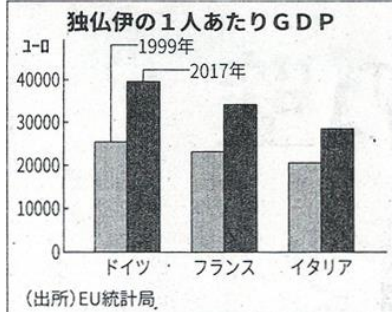


- 12/26・日経平均1010円安、2万円割れ 株安連鎖、中銀に試練 引き締め策警戒<1>
マナー逃避長引く恐れ 国債・金に買い 世界景気に懸念強く
・米政権、歯止め役不在 政府機関閉鎖越年の可能性 政策混乱、危機管理も<2>
・政府、IWC脱退を発表 商業捕鯨「7月再開」海外の批判強まる懸念
- 12/27・NY株反発1086ドル高 過去最大の上げ幅 日経平均一時2万円回復
・FRB、市場と溝深く 「景気は堅調」利上げ継続の構え リスク静観株安加速
・トランプ氏イラク訪問 就任後で初の戦闘地域 シリア撤退に配慮か
- 12/28・中国で車減産広がる 日産・マツダも 市場縮小が影 景気の減速要因に
年間新車販売、28年ぶり前年割れの見通し
・株価変動、自動取引で増幅 AI駆使 キーワードに反応
・米政府機関の閉鎖越年も 「国境の壁」妥協見いだせず
・中国版GPS全世界で運用開始 米の警戒一段と
- 12/29・日経平均7年ぶりの年間下落 大納会終値2万14円 海外勢が大幅売り越し
・緩和相場が終幕 1年で市場一変 株・債権・原油…資産軒並み下落 <3>
- 12/31・米中、貿易交渉は「進展」 首脳が電話協議 市場乱高下を意識
・ユーロ20年冷めた熱狂 加盟19カ国に拡大 域内格差の解消遠く <4>
- 01/01・31日ロンドン市場 円一時109円台後半 4カ月ぶり円高 中国景況感悪化で
・米韓、防衛費分担協定期限切れ 軍駐留経費交渉が難航
- 01/03・NY株反落 一時400ドル弱 中国景気減速で
・2日ロンドン市場 円一時108円台 昨年対ドル相場で円が唯一上昇 <5>
・データ取引で国際ルール WTOが初、中国念頭 国の検閲など排除
・中国けん制へ新法成立 米、台湾と軍事協力推進
- 01/04・市場動揺、円にも波及 世界経済減速を警戒 一時104円台
・3日NY株660ドル安 大発会（4日）日経平均一時700円超安 アップル不振で
・米新車販売横ばい 昨年0.3%増
- 01/05・米雇用12月31万人増 市場予想（18万人）上回る 賃金は3.2%上昇
・中国、預金準備率下げ 人民銀、1ポイント 民間の資金繰り支援
・中国「背伸び消費」曲がり当局金融引き締めで不動産失速 スマホ、車不振鮮明
・台湾大手UMCが中国半導体へ協力縮小 米が圧力

< 1 >



< 4 >



< 2 >

重要政策でも混乱が波及

内政

議会との対立解けず、政府機関一部閉鎖
年明け以降は「ねじれ議会」で合意難しく

経済・金融

FRB議長や財務長官の解任検討報道
財務長官が金融機関と協議、市場が疑心暗鬼



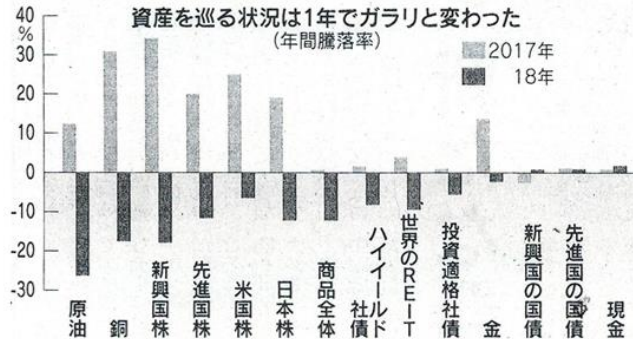
最高裁

保守派多数派でも大統領の政策認めず
司法介入に最高裁長官が異論

外交・安保

シリアからの米軍撤退を唐突に決定
辞表提出の国防長官の辞任前倒し

< 3 >



< 5 >

